

環境月報

*Environmental Activity
Monthly Report 1. September*

9
'11 Sep.1-30



サンシングループ

サンシングループ環境方針



環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通じ、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日
サンシングループ
代表 石井宏宗

石井宏宗

今月のグループ代表の一言

今月のグループ代表の一言



3・11から5ヶ月が経過したが、復興は実質的にも経済的にも進んでいないようである。政治・官僚の不甲斐なさが主たる原因であるが、その間にも世界経済は米国国債の問題、欧州のPIGS問題などで急激な円高が生じている。

わが国にとっては政治・経済のジレンマならぬ、3・11と原発事故によるトリレンマの様相をみせている。それでも相対的にわが国の為替が強い現状を、経済学者には実証してもらいたいと思う。

さて、環境問題といえば、LED照明や太陽光エネルギーが注目をあびているが、税制的な優遇策などは弱く、もしくは未定である。急激に展開して良いであろう太陽光など、原発利権者から反発を受けたままで議論が進まない。

いつも感じるのだが、どうしてわが国は環境問題と経済をシンクロさせることができないのか。どうしようもない体たらくを、政治学者に実証してもらいたい。

SANSHIN GROUP
代表 石井宏宗

9月号 INDEX

9月号 INDEX



PAGE 1 ……今月の表紙

PAGE 2 ……サンシングループ環境方針

PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言

PAGE 4 ……INDEX

PAGE 5 ……今月のトピックス

PAGE 5 ……台風12号の被害状況、その対応策

各管理項目の今月の状況

- 各項目の今月の監視測定結果詳報 -

PAGE 6 ……ECO

- ・TUV定期審査 結果
- ・LED照明用カスタム電源

PAGE 7 ……各廃棄物(SSD / 本社)

PAGE 8 ……各廃棄物の割合(SSD / 本社)

PAGE 9 ……ペットボトルのキャップ(SSDG)
使用済み切手(SSDG)

PAGE 10 ……コピー用紙使用量(SSD / 本社・関西)

PAGE 11 ……電力使用量(SSD / 本社・関西)

PAGE 12 ……電力使用量(SKW / 朝日)(SFN)

PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案

PAGE 13 ……コピー用紙の削減
(SSD2F / 開発技術部生産管理G)

今月のトピックス

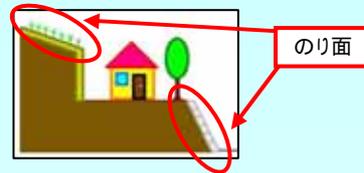
台風12号の被害状況、その対応策

9月上旬に上陸した台風12号の記録的豪雨で和歌山、奈良両県では各地で道路が寸断し、いまだに孤立集落が残るなど、市民生活に深刻な影響を与えています。

9月14日時点でも孤立状態なのは、和歌山で3地区137人、奈良で7集落84人を数え、住民らは不便な生活を強いられています。

和歌山県道路保全課によると、14日正午時点で県が管理している国道や県道のうち、のり面()や路肩の崩壊などで全面通行止めとなっているのは46カ所、片側通行規制や車両通行規制も16カ所あります。

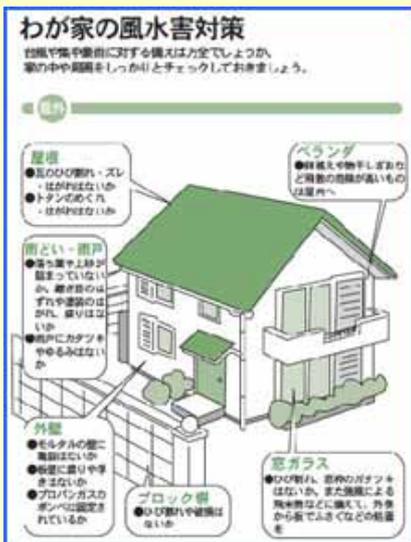
のり面とは、斜面の上部または下部に、人間が生活に利用する空間を作り出すために作った斜面をいい、斜面を作ることによって構造物を支えています。



【対応策】

台風は、接近する時期や規模、雨の量などを予測することが可能です。また、台風が通過する地域では、進路の左より右側の方が強風になる傾向があります。こうしたことを踏まえて、事前に対策を行うことにより、被害を最小限におさえることができます。

日ごろから万一の場合に備え、家の周辺の点検や、飲料水や非常食などの非常持出品などの準備をしておいて、台風が近づいてきたら、テレビやラジオなどで情報を収集し、いつでも適切な対応ができるようにしましょう。



次の土砂災害にも注意して下さい。



(1) 土石流
土石と水が一体となって流れ落ちる現象で、「山津波」「鉄砲水」と言われたりします。

【前触れ】

山鳴りや木立の裂けるような音、ドンというような音がする。
雨が降り続けているのに、川の水が急に減り始める。
川の水が濁ったり、流木が流れてきたりする。

(2) 斜面崩壊
崖の斜面が突発的かつ急速に崩れてくる現象。

【前触れ】

小石がばらばらと落ちてくる。 げけにひび割れができる。
がけから水が湧いてくる。

(3) 地すべり
粘土などのすべりやすい層を境に、その上の土がそっくり動き出す現象。

【前触れ】

地面にひび割れができる。 地面の一部が陥没する。
がけや斜面から水が噴出す。 井戸などの水が濁る。

日本国内にあるサンシングループの会社は、地形を確認した結果、水害を受ける確立が低かったのですが、もしもの時のために事前準備を怠らず、対応しています。

(事務局)

TUV定期審査 結果

8月、サンシングループのTUV定期審査が下記の日程で行われました。
 その際、環境委員、及び各部署の方々にご協力して頂き、誠にありがとうございました。

・,。:*:* (^^)/アリガトウ、(^^) ・,。:*:*

今回の第4回定期審査を受けた結果、次のような結果になりました。

充実した点	...	0件
改善提言	...	6件
軽微不適合	...	3件
不適合	...	0件

不適合の指摘を受けていない
 ので、ISO14001認証が
 継続されます！

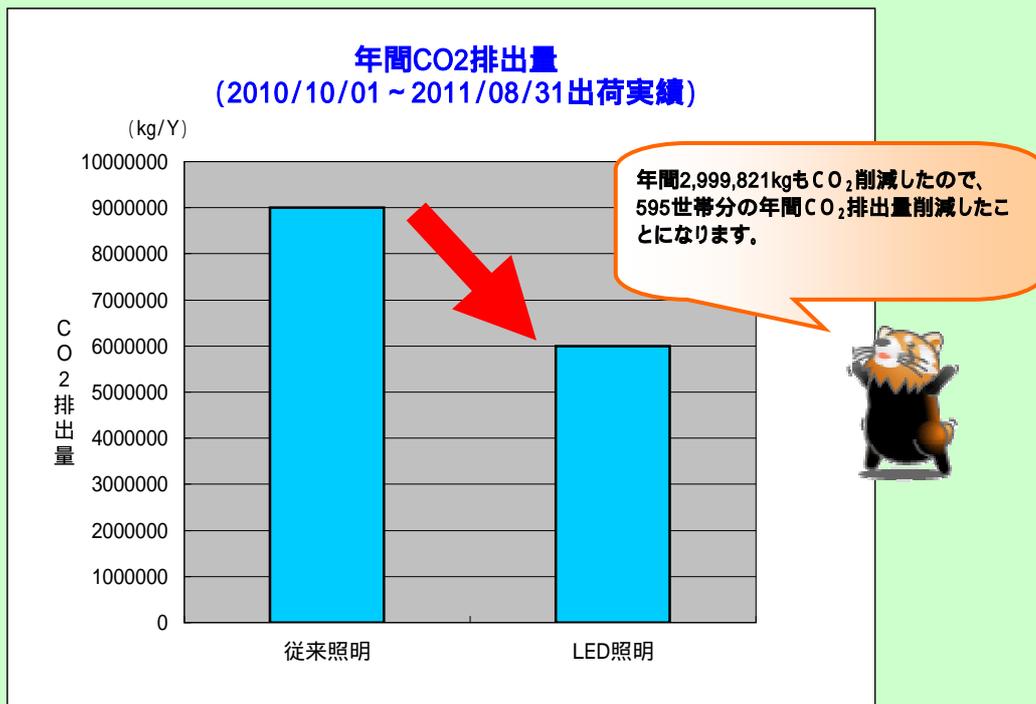


今回指摘を受けた項目に対して各社内で検討・対策を立て、ISO14001の基本的考え方である、PDCAを実施していきます。

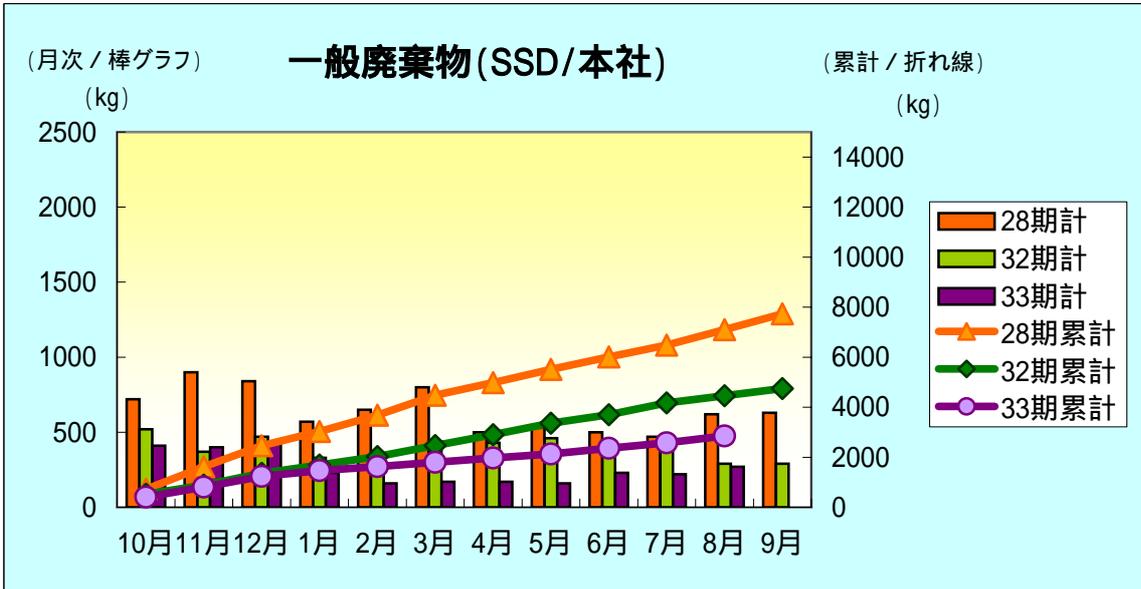
LED照明用カスタム電源

サンシン電気で開発しているLED照明用カスタム電源の出荷台数が、8月末時点で約11万台を突破しました。32期の販売台数の約3倍の台数に値します。

LED用照明用カスタム電源の出荷台数が増加したことで、CO₂排出量を下記のグラフのように大幅に削減することに貢献できました。今後も引き続き、LED照明用カスタム電源の開発に励んでいきます。



SSD(本社)

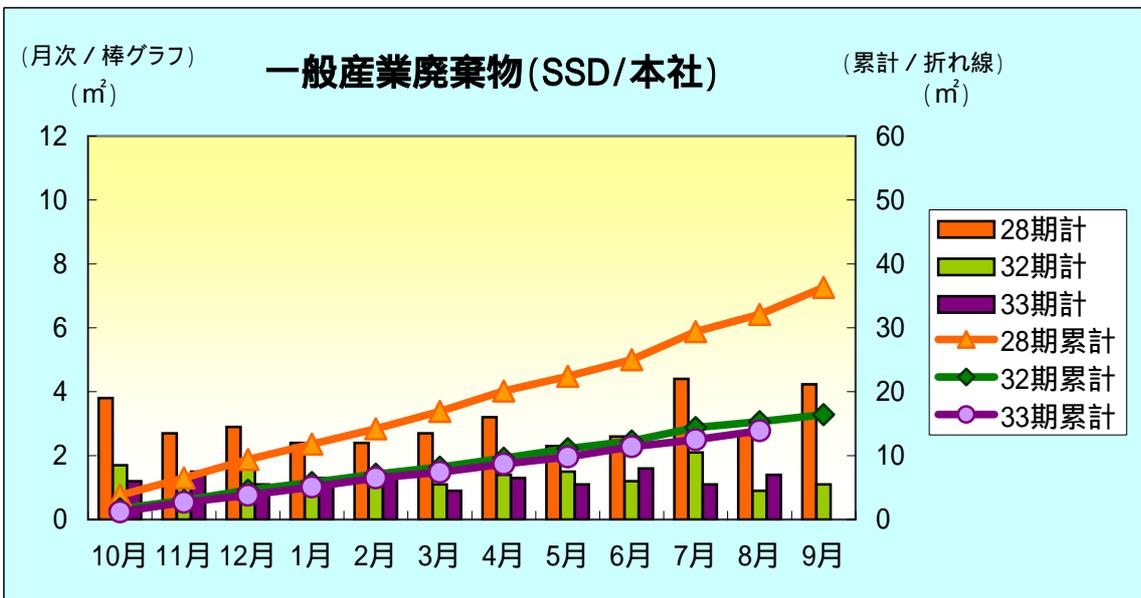


考察:

順調に廃棄量を削減しています。

事務局

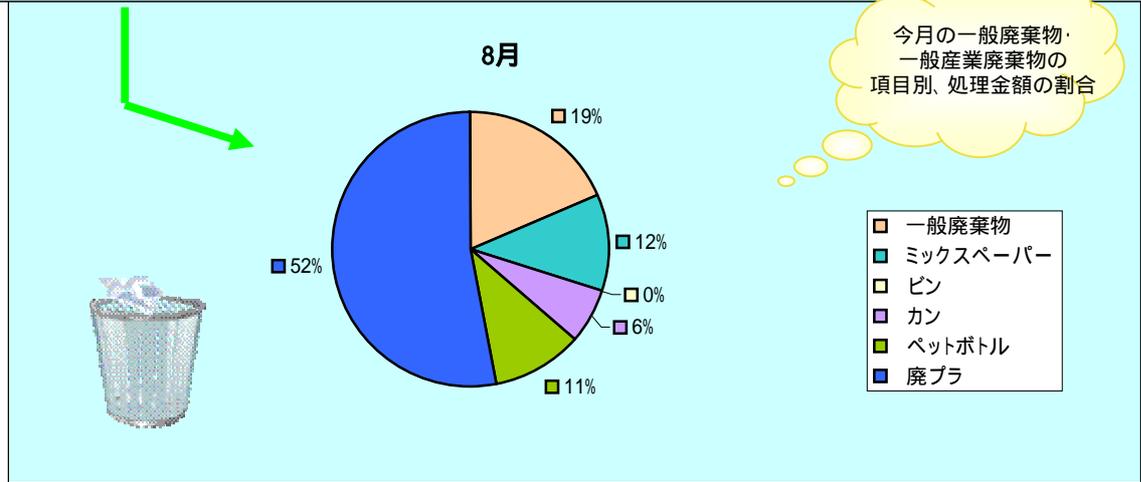
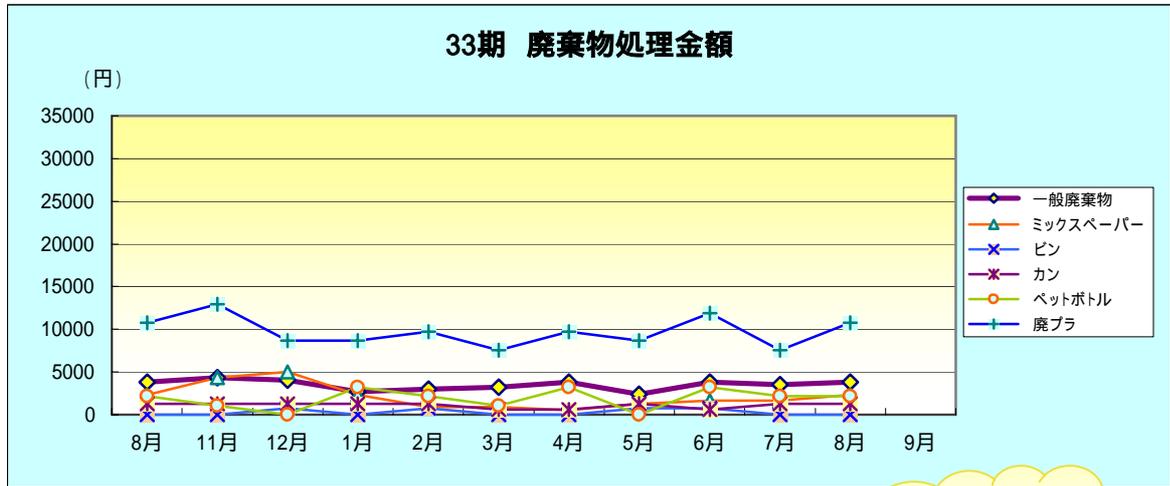
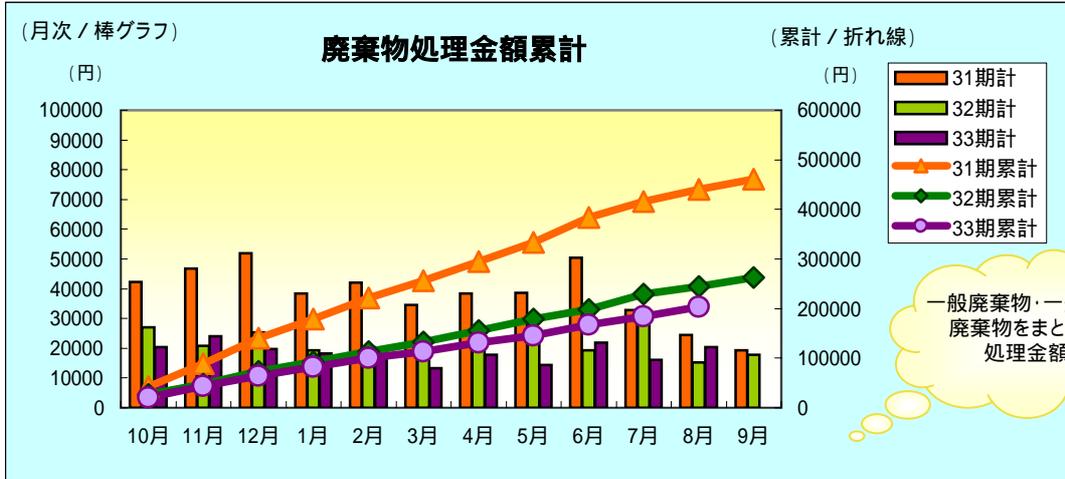
SSD(本社)



考察:

8月、各部署で5S活動を盛んにおこなったので、去年よりも増加しています。
事務局

SSD(本社)



考察:

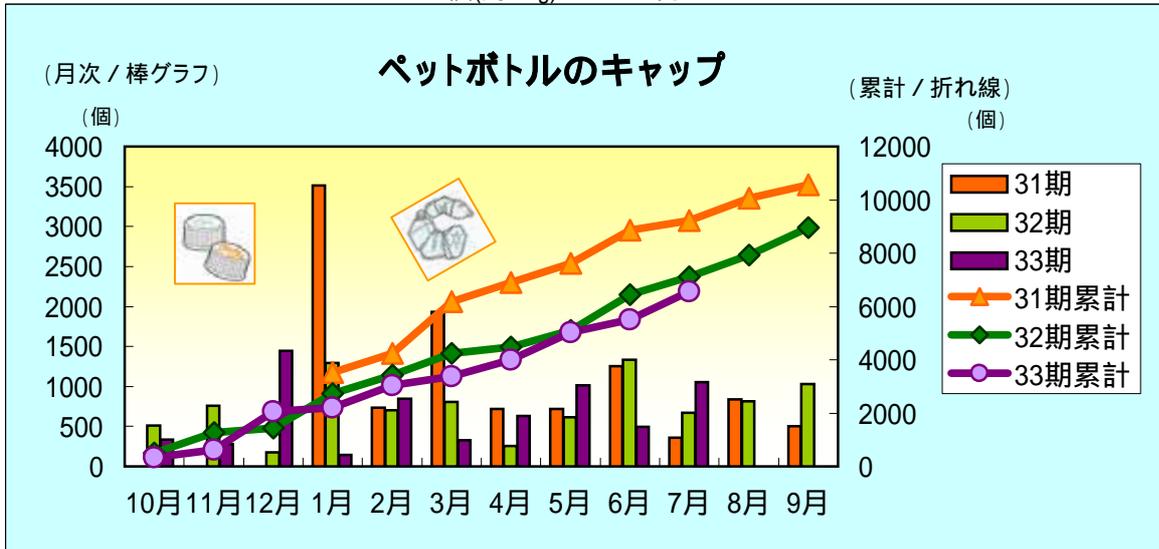
8月のピン回収量が少なかったため、0円となっています。
事務局

全社活動項目 (Part-4/7)

ペットボトルのキャップ

SSDグループ全社

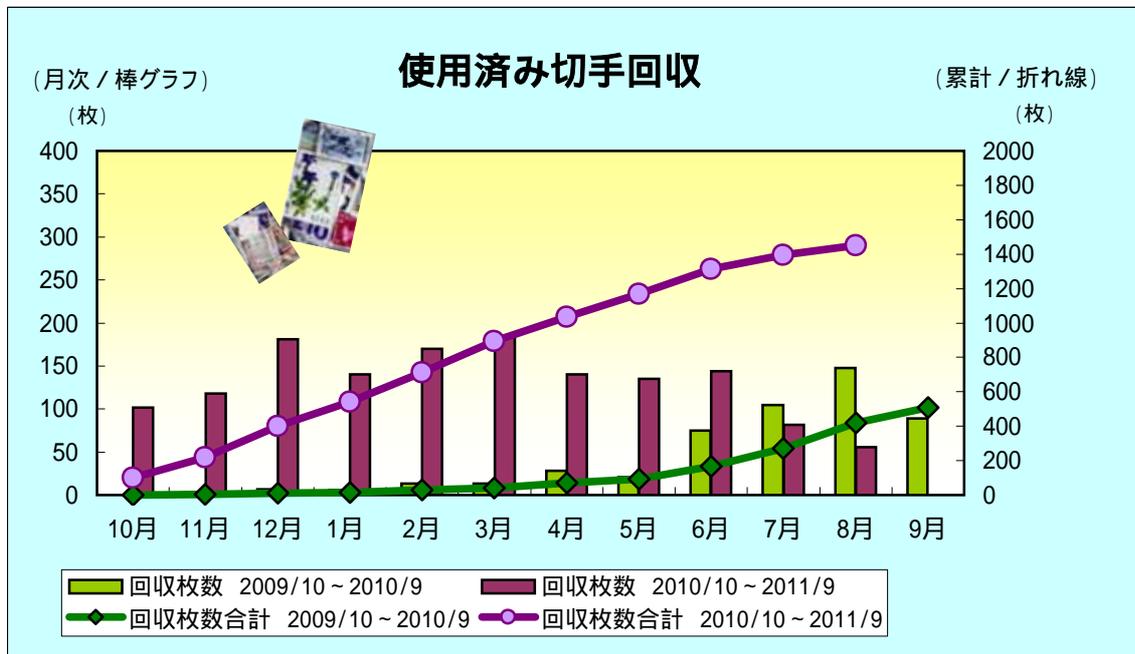
換金率: PETボトルキャップ
400個(約1kg) = 10円



考察:

石井最高顧問からもペットボトルのキャップを提供して頂きました。
この場を通じて厚く御礼申し上げます。(事務局)

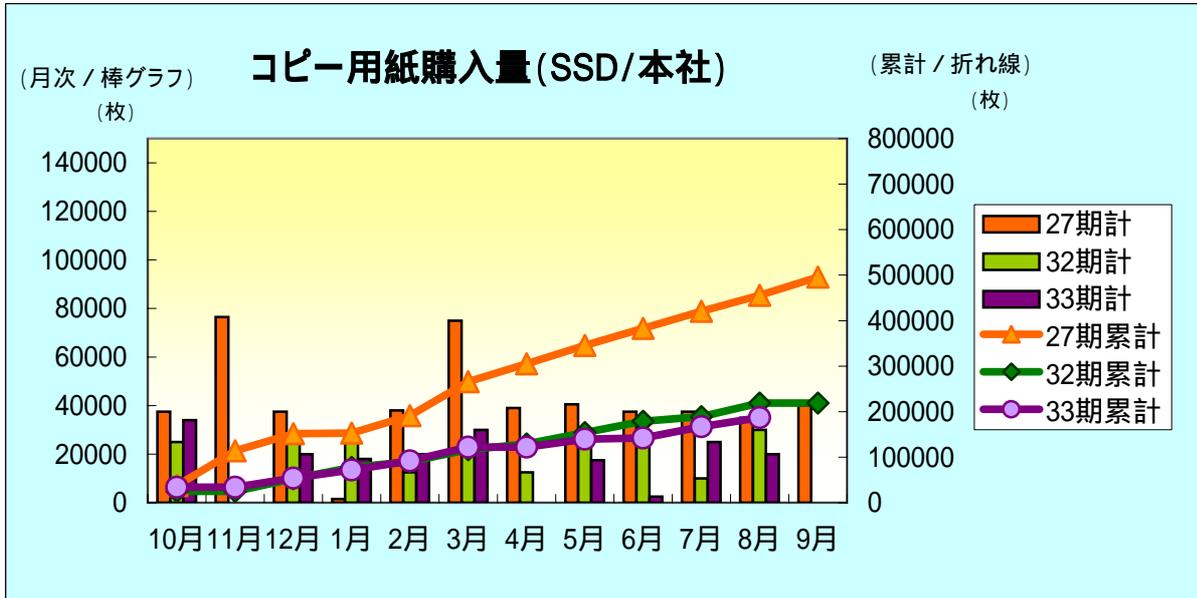
SSDグループ全社



考察:

郵便物を郵送するのに切手を利用する企業が減少しているため、回収枚数が減少気味ですが、引き続き、ご協力、宜しくお願いします。 <(_*)X(*_)>
(事務局)

SSD(本社)

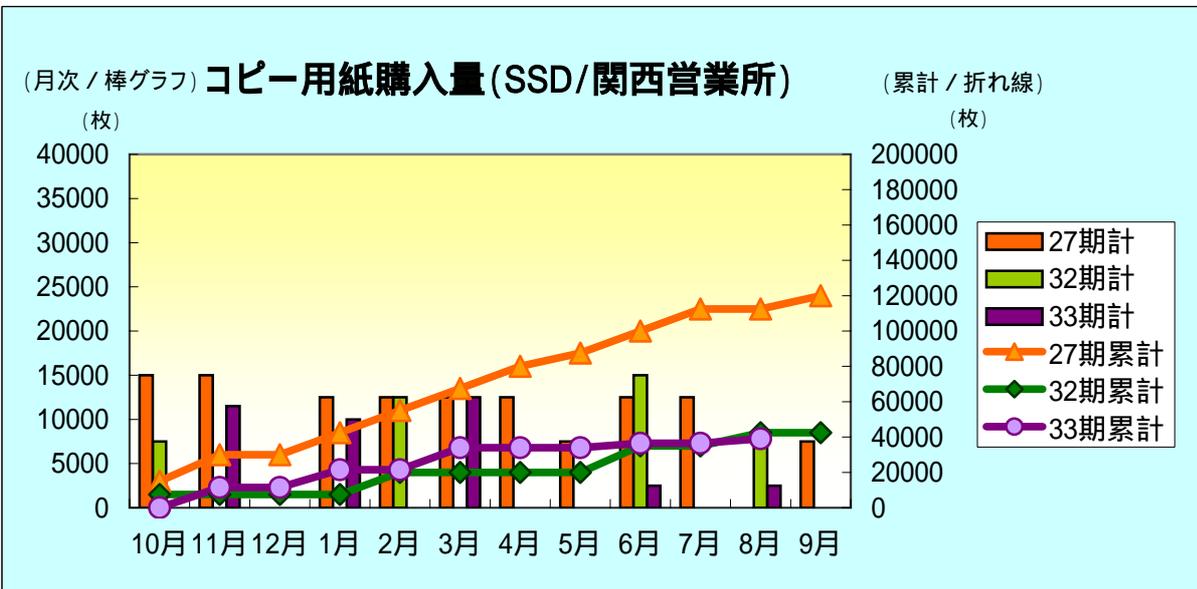


考察:

各部署ごとにコピー用紙の使用量、削減活動を行っている成果が出ています。

(事務局)

SSD(関西営業所)

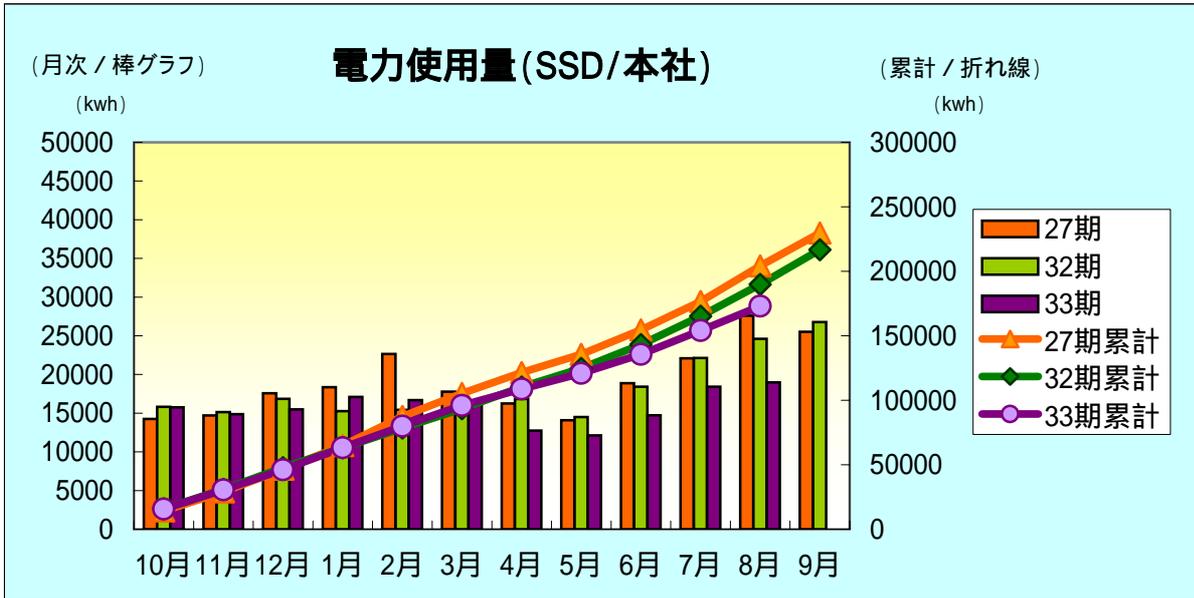


考察:

経過測定中です。

(事務局)

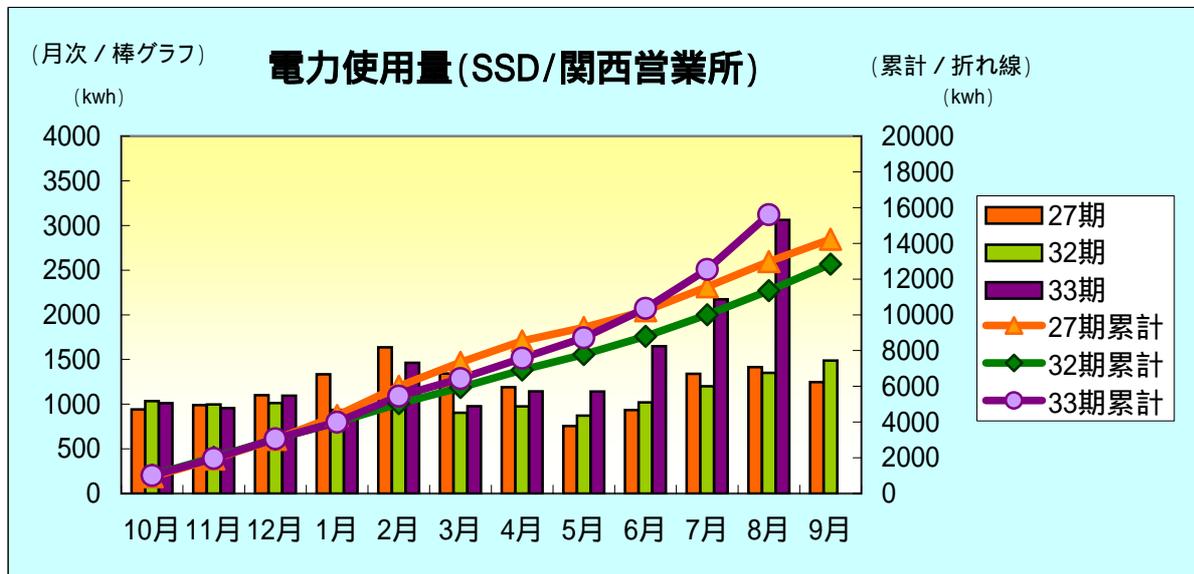
SSD (本社)



考察:

8月分前年同月比で比較すると、約8割弱の使用量に抑えられています。
7月末にロジスティクスGのフロアー、3F休憩室の蛍光灯をLED蛍光灯(合計158本)に交換した効果が表れています。(事務局)

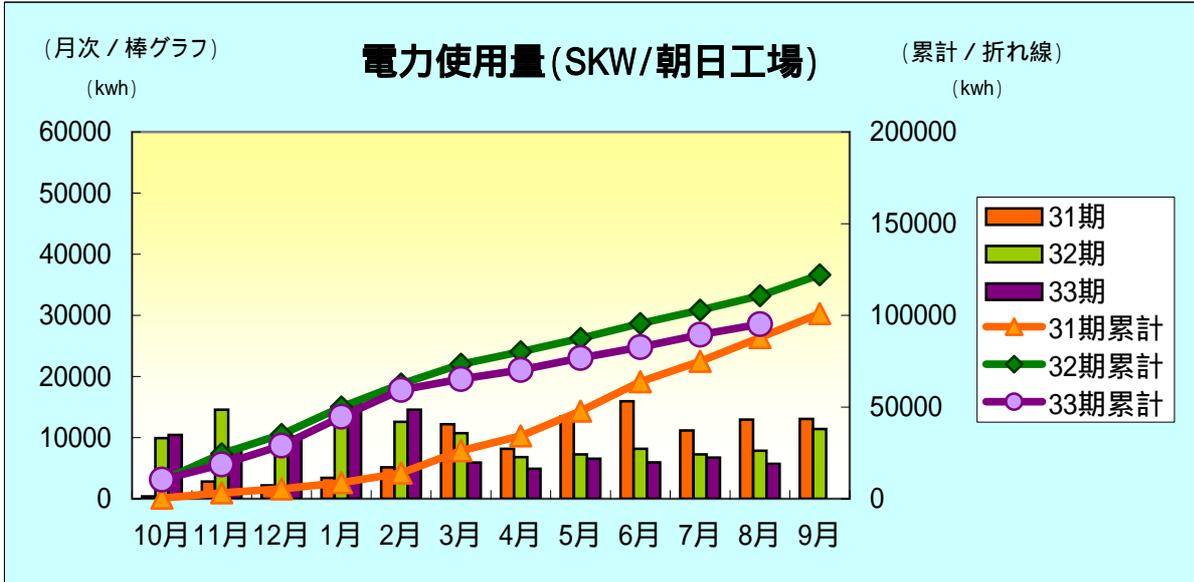
SSD (関西営業所)



考察:

7月より事務室を2室に増床したので、電力使用量が増加しております。(事務局)

SKW(朝日工場)

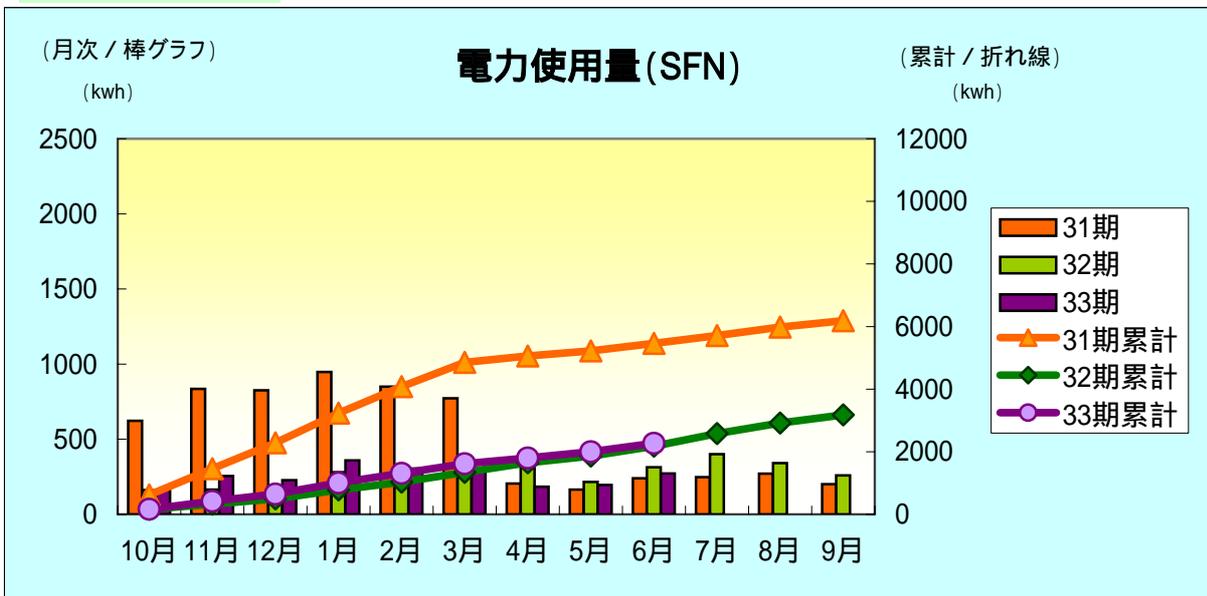


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SFN



考察:

継続監視測定中

(事務局)

コピー用紙の削減

開発技術部・品質保証部として次の対応策を実施することで、現時点で31期と比べて50%削減となる見込みです。

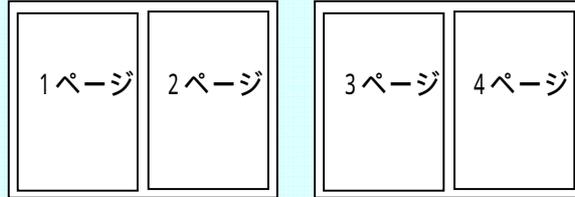
< 対応策 >

1. 両面印刷
2. Nアップ機能の活用

【Nアップ例:1枚の紙(両面)で4ページ分とする】

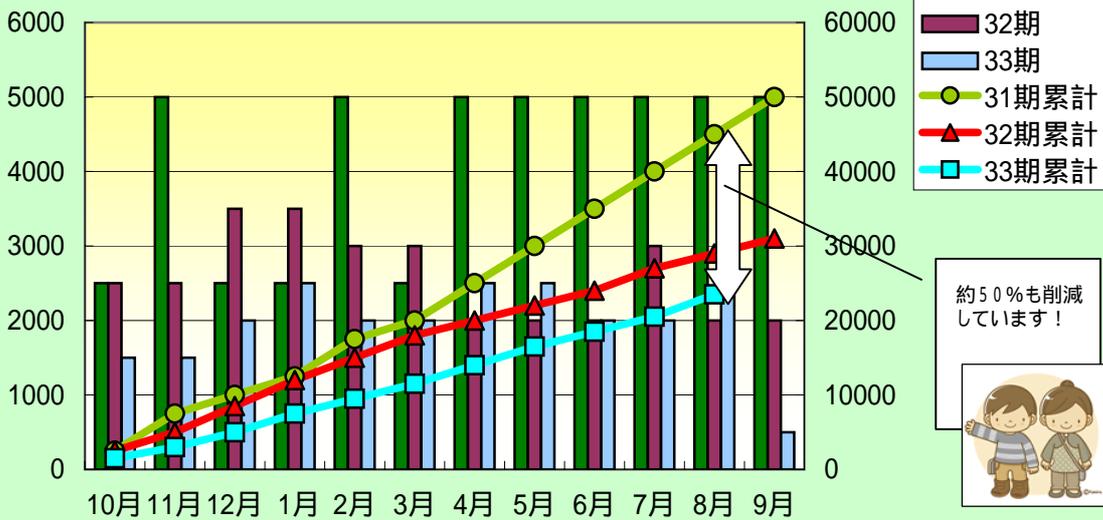
(表)

(裏)



(月次/棒グラフ) SSD(本社/2F) コピー用紙使用量 (枚)

(累計/折れ線)



特に削減効果が出た原因として、製品納入仕様書をお客様へ電子ファイル(PDF)で送付しQ&Aを繰り返し内容確認したのち、完成版として納入仕様書を両面印刷したことが挙げられます。

来期は、紙削減に関して習慣を付け、更に裏紙の有効活用の徹底を図って行きます。

サンシン電気(本社)のコピー用紙購入量が着実に減少しており、開発技術部・品質保証部のコピー用紙使用量が削減したことは、会社に対し貢献しています。(事務局)